

# 災害事例報告（不休）

登録番号	19-002	登録日：2021年2月5日			
会社名	( 支部)	発生日時	2019年3月20日 16時46分頃		
発生場所	第1工場 手入れ場				
被災者	氏名	N 氏	年齢	58歳	役職
	直外区分	直営	勤務経験	19年2ヵ月	作業経験
傷病名	顔面多発挫創、右下腿挫創			休業日数	0日
災害の概要	製品上を横断しようと歩行中、躓いて転倒し顔面を打った。			災害類型	②

災害状況	16：45 被災者は現場事務所にて事務作業を終えた。 終業のチャイムを聞き、机上を片付けた。
	16：46 工場の戸締り後更衣室に行くために事務所を出た。 手入れ場に置かれた製品上にノロが付いているように見えたので確認しようと当該製品上を横断した際、右足が製品に躓きバランスを失った。 転倒したときに当該製品横に置いてあった鉄パレット（高さ100mm）のコーナーに顔面が当たり受傷した。
	16：50 切創していることに気づき、上司に被災したことを報告した。 直ちに病院に搬送し治療を受けた。
	19：00 治療（顔面14針、下腿6針）を終え帰社。 翌日3/21（春分の日＝当社出勤日）は定時どおりに出勤。

発生状況 写真	①製品上にノロが付いているように見えたので確認しようと手入れ場を通った。
	②製品上を横断した際、右足が製品に躓きバランスを失った。（写真-1） ③転倒したときに製品横に置いてあった鉄パレットのコーナーに顔面が当たった。（写真-2）
	 
	(写真-1) (写真-2)

原因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品のノロを除去しようと、短絡的に製品上を歩行した結果、躓き転倒した。</li> <li>・現場事務所前は作業場となっており、歩行通路が確立されていなかった。</li> </ul>
----	--

対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工場事務所/当該現場付近に作業通路を確保。</li> <li>・工場内のステップ、配線カバー等、足が躓く恐れのある箇所を目立つ色で塗装。</li> <li>・通路や作業場の動線、製品や仕掛品の配置、路面状況等の危険予知とルールの再認識。</li> </ul>
----	---

【災害類型】 ①墜落・転落 ②転倒 ③飛来・落下 ④挟まれ ⑤巻き込まれ  
⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他

注)            網掛け部の記入は任意とする。それ以外は必ず記入をお願いします。